

第 1 学 年 学 級 活 動 学 習 指 導 案					
月 日	9 月 27 日 (月曜日)	場 所	1 年 1 組 教 室	時 限	第 5 校 時
題 材 名	「SNS等のトラブルの自覚化」 学級活動 (2) 日常の生活や学習への適用と自己の成長及び健康安全				
単 元 の 目 標	(1) よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能 日常の生活や健康安全といった自己の生活上の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解するとともに、そのために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。 (2) 集団や社会の形成者としての思考・判断・表現 自己の生活上の課題に気づき、多様な意見を基に、自分なりの解決方法を意思決定し、実践している。 (3) 主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度 自己の生活をよりよくするために、他者と協働して自己の生活上の課題の解決に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。				
研 究 主 題 と の 関 連	研究主題：自らの学びを振り返り、調整しながら学習できる生徒の育成 ～ICT の日常的活用とまとめの工夫を通して～ <b>学級活動による取り組み</b> ☆ I C T の 活 用 ネット利用診断サービスの結果や他の資料、活動内容や活動時間を画面上に示すことで焦点化し、主体的に活動に取り組めるようにする。 ☆ 話 し 合 い 活 動 の 工 夫 話す内容を明確にし、意見を出しやすくする。また、班や全体で共有する場を設定することで、多様な意見に触れられるようにする。				
指 導 計 画	事前指導 — ネット利用診断サービスの実施 本 時 — カード分類比較法によるトラブルの自覚化と課題解決に向けた話し合い 事後指導 — 2 学期末のふり返し、学年末のふり返し				
本 時 の 目 標	トラブルの原因や場面に応じた対応の仕方について話し合う活動を通して、トラブルを起さずに SNS を利用する方法について考え、自ら意思決定している。 <p style="text-align: right;">【思考・判断・表現】</p>				
準 備 物	ワークシート、カード教材 (写真編)、ホワイトボード、ペン、大型提示装置				
学 級 の 実 態	(略)				

学 習 過 程						
段階	学 習 内 容 ・ 活 動	時間	形態	指導上の留意点	評価 (方法) ◇手立て	
導 入	1 ネット利用診断サービスと事前アンケートの結果を確認し、ネット利用に関する問題意識をもつ。	5	一斉	・結果を画面上に提示し、その内容や課題を全体で共有しやすくする。		
	トラブルを起こさずに、写真を使って楽しくSNSでのコミュニケーションを図るためにはどうすればよいだろうか。					
展 開	2 写真の公開について考える。 (1) 5枚の写真(カード)を公開してもよいと思う順に上から並べる。  (2) (1)を並べた理由や隙間の位置、気付いたことを級友と話し合う。  (3) ネットの特性を踏まえて、写真を公開する時の注意点を考える。 ・公開性 ・記録性 ・公共性 ・流出性	10	個人  班  班	・「ここまでは公開してもよい」と思うところに隙間を空けさせ、意見を比較しやすくさせる。  ・級友と意見交換させ、公開してもよいと思う写真に違いがあることに気付かせる。  ・写真の公開におけるネットの特性を示すことで、視点を絞って話し合えるようにする。		
	3 写真の公開に関するグループトークへの返信を考える。 <b>友達A</b> : 昨日のみんなの写真をネットにアップしてもいいよね? <b>あなた</b> : <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">                  ?</span>	15			<b>学習内容3・4共通</b> ・意見を伝えやすくするために、自分の意見はホワイトボード(小)に、班の意見はホワイトボード(大)に書かせる。  ・気持ちや表情を伝えやすくするために、絵文字やスタンプも使ってよいとする。	
	(1) 個人で考える。  (2) 班で考える。		個人  班	・班の意見を発表させ、全体で共有できるようにする。		
	4 写真の公開に関するトラブルへの対応を考える。 <b>友達B</b> : 自分だけカワイ写真じゃない? うざ  (1) 個人で考える。  (2) 班で考える。	10	個人  班	・個別にメッセージを送ったり、直接会ってフォローしたりするなど、他の方法も示し、多様な意見に触れさせる。		
終 末	5 ワークシートに自己評価と今後の取り組みを記入する。	10	個別	・話し合いを踏まえて意思決定できるように、振り返る時間を確保する。	<b>【思考・判断・表現】</b> トラブルを起こさず、SNSを利用する方法について考え、自ら意思決定しているか。(観察、ワークシート)  ◇話し合いで出た意見に再度注目させ、自分にできることを考えられるよう促す。	
	6 教師の話を聞く。		一斉	・本時の学びを家庭で共有するために、授業内容を保護者に伝え、感想などを書いてもらうように宿題を与える。		

トラブルを起こさずに、写真を使って楽しくSNSでのコミュニケーションを図るためにはどうすればよいだろうか？

1. 5枚の写真を「公開してもよい」と思う順に上から並べましょう。

公開してもよい

公開しない

1. 1-Bサイコー!

2. バスケ楽しかった(^^)!

3. たかしとデート♡

4. いつものお店!なう(^^)

5. ミナの家で勉強中ww

～メモ～

写真の公開におけるネットの特性

○公開した写真は、

- ・ ( ) が見る可能性がある。
- ・ すぐに ( )。
- ・ ( ) ができない。

○公開した写真で、

( ) がわかることがある。



第 2 学 年 学 級 活 動 学 習 指 導 案

月 日	1 2 月 1 日 (水曜日)	場 所	2 年 1 組 教 室	時 限	第 5 校 時
題 材 名	「SNS等のリスク予測能力の向上」 学級活動 (2) 日常の生活や学習への適用と自己の成長及び健康安全				
単 元 の 目 標	(1) よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能 日常の生活や健康安全といった自己の生活上の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解するとともに、そのために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。 (2) 集団や社会の形成者としての思考・判断・表現 自己の生活上の課題に気づき、多様な意見をもとに、自分なりの解決方法を意思決定し、実践している。 (3) 主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度 自己の生活をよりよくするために、他者と協働して自己の生活上の課題の解決に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとしたりしている。				
研 究 主 題 と の 関 連	研究主題：自らの学びを振り返り、調整しながら学習できる生徒の育成 ～ICTの日常的活用とまとめの工夫を通して～ 学級活動による取り組み ☆ICTの活用 ネット利用診断サービスの結果や他の資料、活動内容や活動時間を画面上に示すことで焦点化し、主体的に活動に取り組めるようにする。 ☆話し合い活動の工夫 話す内容を明確にし、意見を出しやすくする。また、班や全体で共有・比較する場を設定することで、多様な意見に触れられるようにする。				
指 導 計 画	事前指導 — ネット利用診断、カード分類比較法 (基本編、使い過ぎ編) の実施 本 時 — 状況シートを用いた危険性の予想と課題解決に向けた話し合い 事後指導 — 2学期末の振り返り、学年末の振り返り				
本 時 の 目 標	SNS でのコミュニケーションにおけるリスク (危険性) を予想する活動を通して、リスク (危険性) を回避しながら自分の考えや気持ちを伝える方法について考え、自ら意思決定している。 <p style="text-align: right;">【思考・判断・表現】</p>				
準 備 物	ワークシート、状況シート、カード教材 (グループトーク、意見カード) 大型提示装置				
学 級 の 実 態	(略)				

学 習 過 程					
段階	学 習 内 容 ・ 活 動	時間	形態	指導上の留意点	評価 (方法) ◇手立て
導 入	1 ネット利用診断サービスと事前アンケートの結果を確認し、ネット利用に関する問題意識をもつ。	5	一斉	・結果を画面上に提示し、その内容や課題を全体で共有しやすくする。	
	SNS でのコミュニケーションにおけるリスク（危険性）を予想し、回避しながら自分の考えや気持ちを伝えるためにはどうすればよいただろうか。				
展 開	2 グループトークの展開を予想し、危険性について考える。 (1) 5枚のカードに書かれたグループトークを読み、今後の展開を予想して、状況シートに分類する。 ＜状況シート＞ 晴れ：楽しい、うれしい 曇り：何も起きない、変わらない 雨：気まぜくなる、悲しくなる 雷：ケンカする、炎上する  (2) (1) の理由を共有し、班の意見を決める。  (3) 他の班の意見を聞く人と、自分の班の意見を説明する人に分かれて、意見を共有する。	20	個人   班  班	・分類する時間を15秒ずつ取り、実際のSNSのやりとりに準じて、すぐに判断しなければならない状況をつくる。   ・分類の根拠となるメッセージに赤丸をつけさせ、意見を述べやすくする。 ・役割を分担しながら意見を共有することで、全員が主体的に取り組めるようになる。	
	3 グループトークへの返信とその危険性を考える。 あなた：GOOD NIGHT. 友達A：最近練習きつくない？ あなた： <input type="text"/> ?  (1) 意見カードに返信の内容を書く。  (2) 班で意見を共有し、状況シートに分類する。  (3) 他の班とカードを交換し、状況シートに分類する。  (4) カードを元の班に戻し、危険性の判断に違いがあるか確認する。	20	個人  班  班  班	・自らの発言場面を設定し、自分事として考えられるようにする。   ・意見カード裏面の天気マークに印をつけ、その理由や返信内容へのアドバイスを書くことで、自他の意見を比較しやすくする。	
終 末	4 ワークシートに自己評価と今後の取り組みを記入する。	5	個別	・話し合いを踏まえて意思決定できるように、振り返る時間を確保する。	【思考・判断・表現】 危険性を回避しながら自分の考えや気持ちを伝える方法について考え、自ら意思決定しているか。 (観察、ワークシート)  ◇話し合いで出た意見に再度注目させ、自分にできることを考えられるよう促す。
	5 教師の話聞く。		一斉	・本時の学びを家庭で共有するために、授業内容を保護者に伝え、感想などを書いてもらうよう宿題を与える。	

**課題** グループトークのリスクを予想し、回避しながら  
自分の気持ちや考えを伝えるためにはどうすればよいだろうか？

1. 『ネットの特性』についてまとめましょう。

ネット上では、「」が見えず、やりとりの「」  
も速いので、「」の予想が難しい。

2. 授業の自己評価をしよう。

4：よくできた    3：できた    2：あまりできなかった    1：できなかった

①リスクを予想することの大切さや自分と相手の予想にちがいがあることを知ることができた。

( 4 3 2 1 )

②ネットの特性を理解し、場面に応じてリスクを予想することができた。

( 4 3 2 1 )

③リスクを回避しながら自分の気持ちや考えを伝える方法について考えることができた。

( 4 3 2 1 )

3. 今日の話し合いを踏まえて、あなたはどのように SNS を利用してきたい  
ですか。自分の考えを書きましょう。

-----  
-----  
-----  
-----

4. **宿題** 「授業の内容」や「授業で考えたこと」を家の人にも伝えましょう。

そして、感想を書いてもらいましょう。

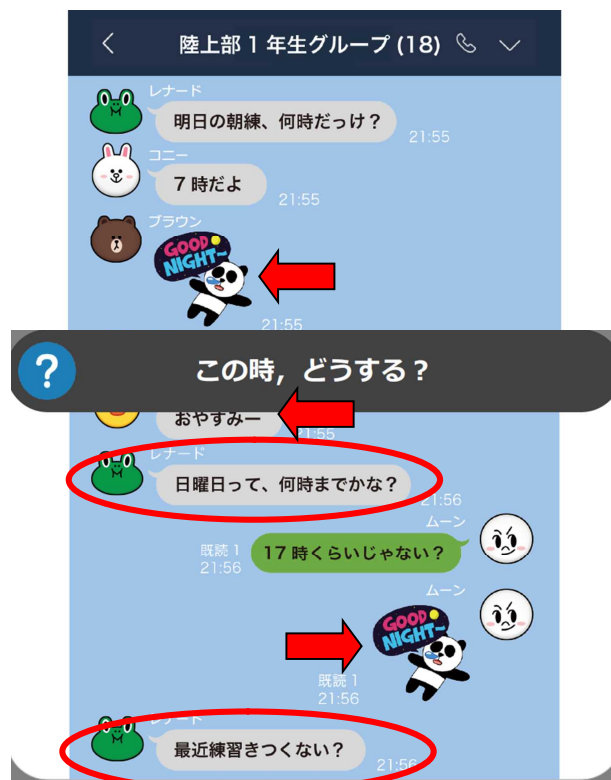
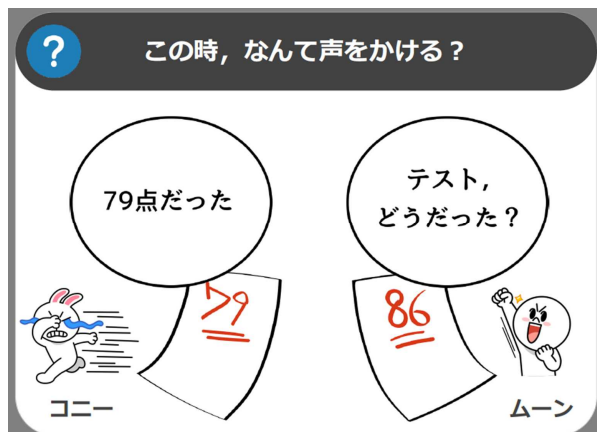
( )より

※12月6日(月)までに提出しましょう。

## 事前アンケート

## グループトークの返信

場面ごとの声のかけ方や対応を一緒に考えてみよう。



## 状況シート

カードをどこに置くか、家の人とも比べてみよう。

 <p>楽しい。うれしい。おもしろい。 ホッとする…だろう</p>	 <p>特になにも起きない。 このままと変わらない…だろう</p>	 <p>イラッとする。気まずくなる。 悲しくなる…だろう</p>	 <p>ケンカする。怒り出す。 泣く。炎上する…だろう</p>